



Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2011-2012

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>
例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109
例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：阪本勝彦 幹事：紙谷幸弘 会報委員長：榎原一滋

4

つのテスト

●真実かどうか

●みんなに公平か

●好意と友情を深めるか

●みんなのためになるかどうか

第1433回例会 平成23年10月24日

卓話「私の職業 医療について」

坂口会員

今週の歌「我等の生業」

「ロータリーの理念と精神の追求」

先週内容

会長挨拶

阪本会長

- 今日は矢橋ガバナー補佐、矢野ガバナー補佐エレクト訪問です。又、クラブ協議会です。4大奉仕の理事から発言をして頂きます。例会終了後にお二人と4大奉仕理事と懇談会を開きます。
- 秋たけなわ、各地域では、幼稚園、小・中学校の体育祭が盛大に行われています。学校長の話によると、大阪府吹田市の小・中学生の体力は全国レベルで大変低いとのこと。学校としては学力は勿論ですが、体育にも力を注いでいくとのことでした。
- 10月3日の移動家族例会、ご家族の皆様も満足して頂いたと思います。お世話になりました。久しぶりの神戸で楽しみました。会報に楽しそうな写真が掲載されています。

職業奉仕月間・米山月間

次週 第1434回 例会予告 平成23年10月31日

卓話「ガバナー公式訪問」 第2660地区ガバナー 岡部 泰鑑 様 (大阪城南RC)

Weekly No. 1433は榎原委員長が担当しました。
Weekly No. 1434は宮川委員が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

幹事報告

紙谷幹事

- ①10月誕生日祝いの品、テーブルにおかせてもらいましたのでお持ち帰り下さい。
- ②本日、クラブ協議会を行いますので、ご協力宜しくお願い致します。

ゲスト

橋本(芳)副委員長

国際ロータリー第2660地区
第2組ガバナー補佐

矢橋 弘嗣 様

国際ロータリー第2660地区
第2組ガバナー補佐エレクト

矢野 克吉 様

出席報告

吉田委員長

- 会 員 数 48名 ●来 客 2名
- 出席会員数 38名 ●本日の出席率84.44%
- 9月5日の出席率(メーキャップを含む) 100%

職業奉仕委員会

大藤委員長

今年度職業奉仕として出前授業を豊津第一小学校で11月28日(月)13時45分より行います。今回は枚本会員に協力していただき、「まいど1号」を題材に授業をしていただくことになっております。その際のパンフレットが出来ましたので回覧いたします。尚、当日は生徒さん達の家族以外に、吹田西RCの会員も出席して頂ける様にしておりますので、ご出席頂ける方は事務局までお願い致します。名札を持っています。

青少年委員会 高木委員長

10月8日(土)、国際ロータリー第2660地区'11～'12年度第一回クラブ新世代奉仕委員長会議に、木田委員と出席しました。各クラブの現況報告がありましたが、特に大阪難波RCの東日本大震災復興支援として、関西大学の学生と一緒に現地でのボランティア活動の実施や、八尾RCの市内15校の生徒会への研修協力、不登校児童へ野外事業の実施等、他のRCの活動情報は大変参考になりました。大谷パストガバナーも実際に汗を流してくれた事が大変良かったと挨拶されました。

又、秋のライラの開講式にも参加しました。その後の青山繁晴氏の「祖国は甦る」の講演にも参加しました。氏は内閣原子力委員会専門委員(原子力防護担当)もされ、テレビでもご活躍の方で、その熱い思いがライラの生徒だけでなく、私達ロータリアンにも強く伝わりました。

ロータリー財団委員会 長屋副委員長

本日、大藤会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

また、ポリオ撲滅寄付を9名の方からいただきました。ポリオ撲滅寄付はメンバー全員にお願いしておりますので、未だのメンバーは宜しくご寄付の程お願い致します。

米山記念奨学会委員会 澁谷委員長

本日、大藤会員、小林会員、澁谷会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

米山記念奨学会への寄付金に対する領収書は、個別に頂いた寄付金の他に、クラブから送金している1人当りの負担金(半期毎2,500円、年間5,000円)に対しても、領収書が発行される事になりましたので、全員分発行してもらおう事と致しました。以上、報告致します。

親睦活動委員会 清水委員長

先日の秋の移動家族例会で演奏して頂いた、高橋知道氏のCDが好評で、当日買えない方がおられましたので、本日20枚ご用意致しました。希望される方は例会終了後、枚本会員までお願い致します。

野球同好会 清水会員

ガバナー杯野球大会第1戦のご案内

日時：10月30日(日) 第1試合 9:00開始

場所：浪速ふくろうスタジアム
〒590-0106 堺市南区豊田2989番39

相手：大阪帝塚山RC

ニコニコ箱 元田副SAA

◆阪本会長
矢橋ガバナー補佐、矢野ガバナー補佐エレクトをお迎えして。
全国防犯協会連合会より、防犯栄誉銅賞を頂きました。

◆鈴木会員
すばらしい家族例会、ありがとうございました。

◆勝会員
たびたび欠席致し申し訳ございません。今夜は名古屋におります。

◆木田会員
スピード違反つかまりました。19km/hオーバー1点減点です。¥12,000-でした。

◆青木会員
矢橋ガバナー補佐をお迎えして。

◆榎原会員
本日バッチ忘れました。

◆清水会員
ガバナー補佐をお迎えして。また、先日の移動家族例会お疲れ様でした。

◆田中(孝)会員
すてきな会場での例会ありがとうございました。

◆橋本(芳)会員
先日、吹田商工会議所のコンペにて2位になりTVをゲットしました。スコアは…? 運も実力の内です。

◆本田会員
1ヶ月ぶり例会、なつかしいです。

本日のニコニコ箱	32,000円
累計のニコニコ箱	428,000円

「ガバナー補佐訪問」

第2660地区第2組ガバナー補佐 矢橋 弘嗣 様



ガバナー補佐 矢橋 弘嗣 様



ガバナー補佐エレクト 矢野 克吉 様

「クラブ協議会」



クラブ奉仕担当 青木理事

今年度クラブ奉仕事業報告

- 炉辺談話 7/29(金) 20名出席
- 秋の移動家族例会 10/3(月) 61名出席

以上



職業奉仕担当 大藤理事

当クラブも以前に職場体験の事業を行っておりますが、クラブのエリア内の中学校は数校あり、どうしても単発な事業になりがちです。地区の職業奉仕委員会会議では、職場体験が大事な要素であると言われていましたが、地区としてサポート体制等はあるのでしょうか。近年は学校独自にて、子供自ら会社へ連絡し職場体験を行っている模様です。地区の音頭による教育委員会との連携はできないでしょうか。ご回答をお願い致します。



社会奉仕担当 木田理事

当クラブの社会奉仕では、献血事業を継続して行っております。

当クラブ会員の社屋をお借りして実施しており、同じ場所で継続することで、より認知された献血事業を行うことができます。

しかし、本年は、東日本大震災が起き、地区からの要請等により社会奉仕の垣根をとった考え方で、地域内より東日本に向けた奉仕活動を検討して参りました。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 Weekly Bulletin ROTARY CLUB of SUITA-WEST

その考えの最初として、被災地の岩手県が大
阪府の担当であると聞き、いろんな方々のお力
添えをいただき、盛岡西RCとの接点をつくりま
した。そして、8月に現地の視察を行い、被災に
遭った地域（大槌町・山田町等）に出向き現状
を目の当たりにしました。この現状を踏まえた
上で、盛岡西RCの方々とは話し合いをしました。

この後、当クラブの関わり方を考え、盛岡西
RCとのメールによる打ち合わせの後、国際担当
の橋本（徹）理事が主体になって陸前高田RC、盛
岡西RCとの連携による事業ができました。この
ように、事態によっては、担当理事を離れて臨
機応変に係わっていくことが大切だと思います。
地区においても柔軟な体制をお願いいたく思
います。



国際奉仕担当 橋本（徹）理事

今年度の方針

ロータリー財団委員会・米山記念奨学会委員
会は目標を立てそれを達成できるように活動し
ております。又ロータリー財団委員会は今年度
スリランカからのGSE受け入れを担当いたしま
す。世界社会奉仕につきましては東日本大震災
被災者に対しての奉仕活動を第一に取り組みま
す。8月2日～4日まで岩手県三陸海岸沿いを
視察し、盛岡西RCの例会に参加、震災支援につ
いて意見交換を致しました。

その後、東日本震災復興基金を活用して盛岡西
RC/陸前高田RCと共同して

プロジェクト名；被災地住民に安全な飲料水を
提供する生活支援

実施場所；岩手県陸前高田市

主旨；三陸海岸の陸前高田市は先の
震災による津波で市街地がほぼ全滅し、一命
をとりとめた市民の方々が奥地の仮設住宅や避
難所で大変な生活を送っておられます。その仮
設住宅で今住民の方を悩ましているのが、井戸
水の強い悪臭と異味です。陸前高田市は津波の

為、上水道施設が壊滅し、その復旧が遅れたた
め市内約2,000戸の仮設住宅の4分の1が井戸
水を使っています。この井戸水が夏場に入り、
強い悪臭や異味のため、飲料水としては飲めな
い日々が続いています。このような状況を踏ま
え私たちは、特に緊急の対応が必要と思われる
同市広田町と竹駒町の仮設住宅の400戸に対
し「繊維状活性炭による浄水器」を贈呈する生活
支援のプロジェクトを実施いたしました。

地区への質問

震災支援は長期化するし、復興に向けた現地
のニーズも必要なため、当初私たちは、スケ
ールメリットを活かし、2660地区およびせめて
IM2組で共同でしたほうがよいと考えていま
した。しかし、地区から各クラブでの活動を実施
してくださいとの考えを伝えられましたが今後
も各クラブでの支援を推進と、地区の考えです
か、又今後和歌山の災害に向けた支援は地区と
してお考えでしょうか。

— クラブ俳句同好会 —

第二百九十二回句会

兼題 「稲」「秋彼岸」及び当季雑詠

<p>兼題を（稲）と言ひをき師は逝きぬ 秋天へ歳時記重たからざるや</p>	<p>「田原先生への追悼句」 添削の師の文字優し秋の朝 秋惜しむ遺す句仲間句集「飯匙倩」 かはりなき遺影の笑顔秋の暮</p>	<p>この先は富士あるばかり芒原 バスツアー稲穂一本土産とす 陸稲しか作れぬ土地でありにけり 稲舟の名残りは蔵の壁の板</p>	<p>ときよし あきら みかよ 山牛</p>
---	--	---	------------------------------------

【今後の予定と兼題】
第二百九十三回句会 平成23年11月7日
兼題 「夜寒」当季雑詠 ※出句は5句